F-1 POWER STOVE

取扱説明書

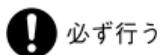
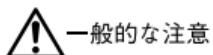
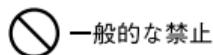
ご使用前にこの取扱説明書を必ず
お読みいただき、正しくお使いの
うえ大切に保管してください。

保証書付

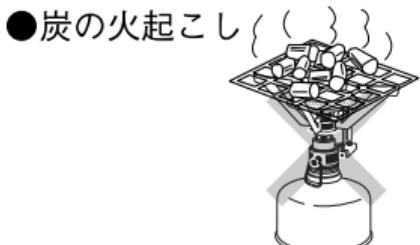
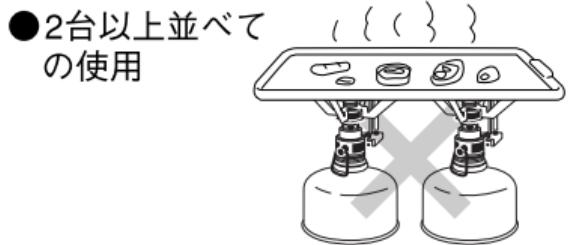
保証書は、この取扱説明書の裏表紙に
ついています。

Réf. 068224

屋外専用・室内使用禁止

※ご使用の前に、「安全のためにお必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお使いください。
※製品を正しくお使いいただくため及び、あなたや他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。

 一般的な禁止　⚠一般的な注意　 必ず行う　接触禁止　 火気禁止

⚠ 警告　安全のために必ずお守りください。

ガスカートリッジ(容器)の取扱について

⃠ ①ガスカートリッジ(容器)が過熱されると内部の圧力が急上昇し、爆発の危険性があります。次のような使い方は絶対におやめください。

●炭の火起こし

●2台以上並べての使用

●風防、鉄板や岩などで囲う

●真夏の砂浜、焼けた道路等ガスカートリッジ(容器)が過熱される所

②ガスカートリッジ(容器)は風通しの良い、湿気の少ない40℃以下の場所に容器キャップをはめて保管してください。また器具使用後は必ずガスカートリッジ(容器)を取り外して別々に保管してください。

③ガスカートリッジ(容器)は火気の近くや直射日光(室内や車内の窓際など)の当たる場所等40℃以上になる場所に放置しないでください。熱で容器の圧力が上がり爆発の原因となります。

④使用済みのガスカートリッジ(容器)はお持ち帰り頂き、残ガスがないことを確認してから、他のゴミと区別して指定の場所に廃棄してください。

使用場所の注意

①屋外専用です。室内・テント内・車中もしくは換気の悪い場所でのご使用はおやめください。

②ガス器具の燃焼には多量の酸素が必要です。換気には充分注意してください。

③設置面が安定していて、水平な場所に置いてご使用ください。斜めに置くとコンロが倒れるおそれがあります。

⚠注意　安全のために必ずお守りください。

ガスカートリッジ(容器)の取扱について

- ①ガスカートリッジ(容器)に表示してある注意事項を良く読んでからご使用ください。
- ②保管してあるガスカートリッジ(容器)はときどき点検してさびが発生している場合には、できるだけ早く使用してください。
- ③ガスカートリッジ(容器)にLPガスの再充填はできません。

ガスカートリッジ(容器)は、コールマン純正LPガス燃料90g/230g/470gをご使用ください。

コールマン製品ではガス燃焼器具とガスカートリッジ(容器)を一体にした状態で設計、品質管理を行なっています。性能・安全を維持する為にもコールマン純正ガスカートリッジ(容器)をご使用ください。

火災予防の注意

- ①燃えやすい物からは上部1.2m、周囲は60cm以上離してご使用ください。特にテント、スリーピングバック、干してある洋服等の近くでは使用しないでください。
- ②火をつけた状態での持ち運び、就寝や使用場所を離れたりしないでください。

⃠ ③器具の下にダンボール紙など燃えやすいもの、もしくはビニールクロスなど熱に弱いものを敷いたりしないでください。

ガス事故防止

❗ ①ガスカートリッジ(容器)は正しくセットし使用中も正常に燃焼(突風などで吹き消されていないか)していることをときどき確認してください。

⚠ ②LPガス(液化石油ガス)は空気より重たいためガス漏れした場合は低所に溜まります。もし、ガスのにおい(玉葱の腐ったにおい)がした場合はすぐに器具の使用を止め、充分に換気してください。

⃠ ③ガスカートリッジ(容器)の取り付け、取り外しの際には少量のガスが漏れます。周囲に使用中の燃焼器具や火の気がないことを確認してから行ってください。

使用上の注意

⚠ ①使用中は、器具から目を離さないでください。

⃠ ②使用中及び、消火直後は本体及び、本体カバーが非常に熱くなっています。やけどの恐れがありますので次の時は、十分にご注意ください。●使用中の火力調整。●消火時および再点火時のツマミ操作。●ガスカートリッジ(容器)の交換作業。

❗ ③万一異常燃焼を起こした時や緊急の場合は、ただちに器具の使用を止め、ガスカートリッジ(容器)を取り外してください。(青い炎が正常の状態です。)

⚠注意　安全のために必ずお守りください。

④器具上で使用する調理器具及びその内容物の合計は、3.5キログラムを超えないようにしてください。

⑤直径20センチメートルを超える調理器具は使用しないでください。

⑥この器具は屋外専用調理器具です。調理以外の用途には使用しないでください。過熱・異常燃焼などによる焼損や火災などの危険があります。

⑦使用中や使用直後は、器具全体が高温になっておりますので手を触れないでください。

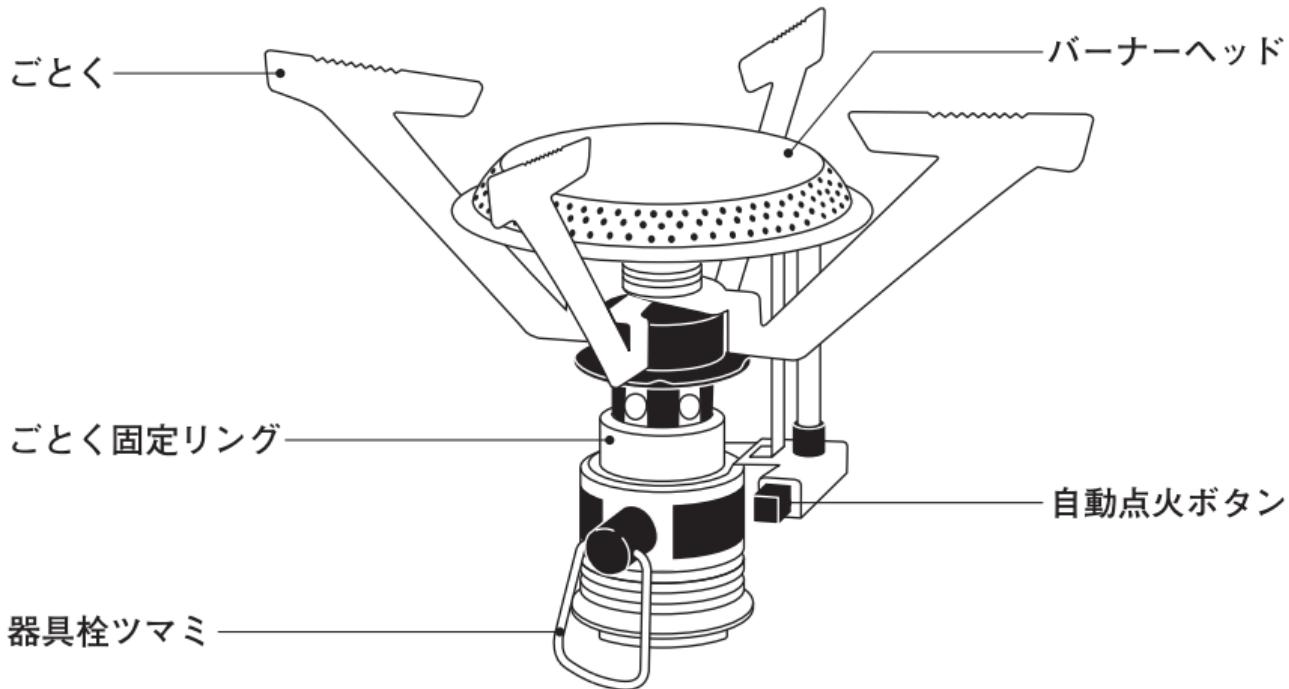
⚠⑧ご使用の際は特にお子様に注意してください。器具を保管する場合も幼児・子供等の手の届かない所に保管してください。

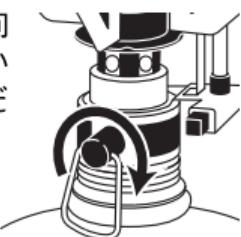
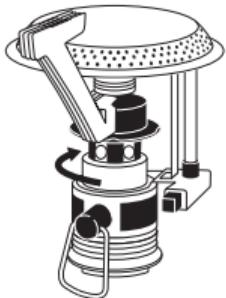
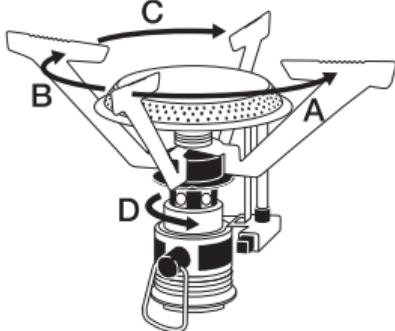
⑨使用後は器具を乾いた布等でよく拭いてください。グリース等が残っていると思わぬ出火の原因になります。

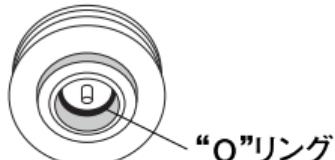
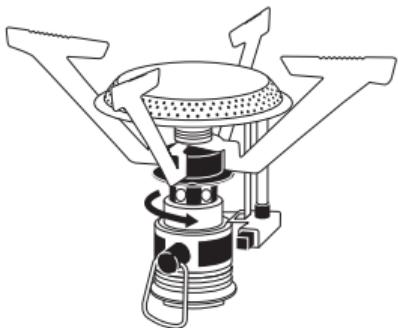
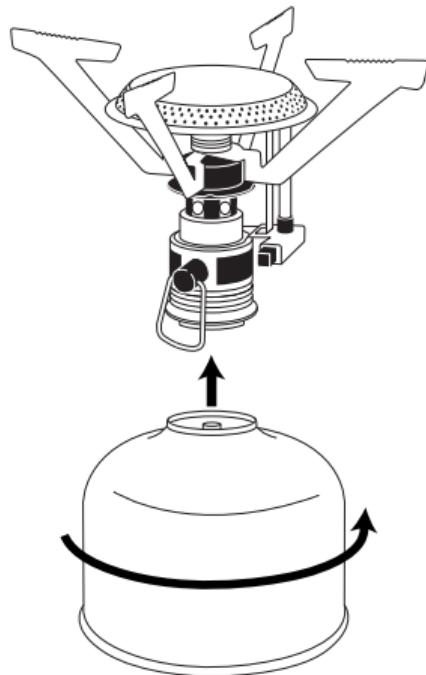
⑩補助具・付属品等は当社指定のもの以外は使用しないでください。

修理はお買い求めの販売店にご依頼ください。

仕 様

品　　名	F-1 パワーストーブ
Model	JCM-S106A
点火方式	圧電点火式
外形寸法	約150×150×90（H）mm（使用時）
	約70×110×90（H）mm（収納時）
重量（本体）	約146g
使用ガスカートリッジ（容器）	純正LPガス燃料［Tタイプ］90g, 230g, 470g
ガス消費量	約310g/h*（スーパーガス使用時）

*点火後15分間のガス消費量より算出

各部の名称

(1) 点火の準備 屋外の火の気のない所で行ってください。❗

①器具栓ツマミが右方向に止まるまで回っていることを確認してください。

②ごとく固定リングを矢印の方向に回し、緩めてください。

③ごとくを広げます。右側のごとくは矢印Aの方向に、左側のごとくは矢印B, Cの方向にそれぞれ止まるまで広げてください。

④ごとく固定リングをDの方向に回し、ごとくを固定してください。

⑤カートリッジ(容器)接合部の“O”リングを確認してください。

⑤ごとく固定リングを矢印の方向に回し、固定してください。

⚠準備時の注意

●ガスカートリッジ(容器)を取り付ける際は、無理に回し過ぎたり、斜めに取り付けたりすると接続部、ガスカートリッジ(容器)を破損するおそれがあります。

⑥ガスカートリッジ(容器)のキャップを取り、接合部に対して垂直に自然に止まるまで、ねじ込んでください。

(2) 点火の方法

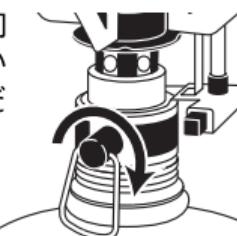
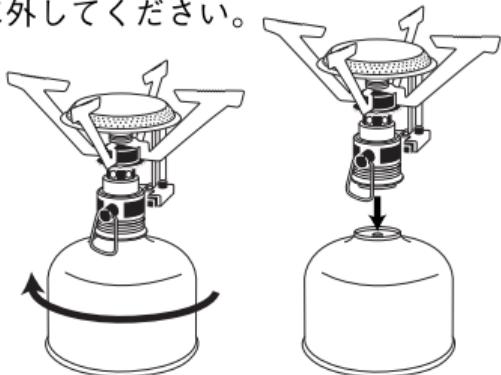
①器具栓ツマミを左方向に約1/4周回してガスを出し、自動点火ボタンを数回押して点火します。

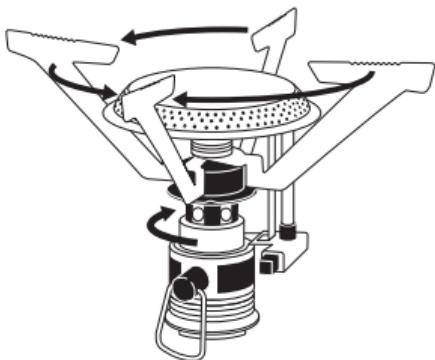
●点火しない場合は器具栓ツマミを右方向に回し一度ガスを止め、また点火操作を最初からやり直してください。

⚠点火時の注意

●炎は上に上がるので、点火操作をするときは器具の上にかがみこまないでください。
●一度で点火しない場合は左記、点火作業を繰り返し確実に着火したことを確認してください。
●ガスの勢いが強すぎたり、気温、風、湿度等の自然条件により点火がうまくいかない場合があります。この様な時はマッチ等で点火してください。

(3)火力調節と消火

火力の調節は、左方向に器具栓ツマミを回すと火力が強くなり、右方向で弱くなります。消火は、右方向に器具栓ツマミを止まるまで回してください。

⚠火力調節時点火時の注意

- ●器具栓ツマミを急激に回すと、炎が消えることがありますので、ご注意ください。
- ●炎を小さくすると風などで消えることがありますので、ご注意ください。
- ●使用中はときどき正常に燃焼しているか確認してください。
- ●消火は、器具栓ツマミを完全に右方向に回らなくなるまで回してください。火が消えても完全に回っていないとガス漏れします。
- ●使用中及び使用直後は本体カバーが非常に熱くなっています。火力調整及び消火のときは、十分にご注意ください。

(4)収納

①器具栓ツマミが右方向に止まるまで回っていることを確認してください。

②本体を押さえて、ガスカートリッジ(容器)を右(時計)方向に回して、垂直に外してください。

③ごとく固定リングを矢印の方向に回し、緩めます。
④3つの可動するごとくを中央のごとく(器具栓つまみの上にある)に合わせてたたみます。

日常の点検・お手入れ・保管

点検・お手入れの際のご注意

●使用前に必ずガス漏れがないことを確認してからご使用ください。

●日常の点検、お手入れは必ず行ってください。

●特に煮こぼれしたときは、必ずバーナーの掃除を行ってください。

●故障または破損したと思われるものは使用しないでください。

●点検、お手入れの前には、必ずガスカートリッジ(容器)を取り外してください。

●点検、お手入れはバーナーが冷えてから行ってください。

●器具の各部が充分冷えてから湿気の少ない場所に保管してください。

●ガスカートリッジ(容器)は、容器キャップがついていることを確認してから、風通しの良い40℃以下の場所に保管してください。

●本体にガスカートリッジ(容器)をセットした状態のまま保管することは絶対におやめください。

故障・異常の見分け方と処置の方法

原因 ＼ 現象	専用ガスカートリッジ(容器)を使用していない。	バーナー炎口部の目づまり汚れ。	ノズル部の目づまり。	点火操作が不適切。	器具栓の故障。
ガスカートリッジ(容器)が取り付けられない。	○				
点火しない(しにくい)。		○	○	○	
炎が安定しない。		○	○		○
火力が弱い。		○	○		○
消火しない。					○
処置方法	コールマン純正LPガスカートリッジ(容器)を使用する。	目づまりをとる。点検修理を依頼する。	点検修理を依頼する。	取扱説明書を読んでから再度行う。	点検修理を依頼する。

※以上の事項をご確認の上、それでも不都合な場合、あるいはご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店に保証書を添えて点検・修理をご依頼ください。

アフターサービス

●お買い上げいただきました製品には万全を期しておりますが万一不備な点がございましたらお買い上げの販売店、もしくは下記までご連絡ください。

Coleman®

コールマン ジャパン株式会社

〒104-0033
東京都中央区新川1-21-2
茅場町タワー
お問合せは 0120-111-957